

一般社団法人
日本臨床泌尿器科医会
第19回臨床検討会

泌尿器科医療の前進～臨床の現場から～

プログラム・抄録集



会期 | 令和5年 11月26日 [日]



会長

久保田 洋子

寒河江市立病院外科（病院事業管理者）
一般社団法人日本臨床泌尿器科医会
常任理事

会場

山形国際ホテル

〒990-0039 山形県山形市香澄町 3-4-5



主催：一般社団法人 日本臨床泌尿器科医会

一般社団法人 日本臨床泌尿器科医会
第 19 回臨床検討会

プログラム・抄録集

会 長：清原 久和（大阪国際空港メディカルセンター）

事務局長：秋山喜久夫（秋山泌尿器科 院長）

第 19 回臨床検討会会長：久保田 洋子

〔寒河江市立病院外科（病院事業管理者）・

一般社団法人日本臨床泌尿器科医会常任理事〕

会 期：2023 年 11 月 26 日（日）10：35～15：20

会 場：山形国際ホテル 3 階 富士東の間

ご挨拶

この度、一般社団法人日本臨床泌尿器科医会 第 19 回臨床検討会を山形で開催させていただくことになりました。東北地方での開催は 2015 年の宮城県仙台市（佐藤和宏先生）開催以来 8 年ぶりとなります。

今年は、泌尿器科関係の他の学会との兼ね合いで、東北地方で開催するにはやや遅い、11 月 26 日の開催となり、積雪の無きよう、祈るばかりでございます。

今回の臨床検討会では「泌尿器科医療の前進～臨床の現場から～」のテーマとさせていただき、泌尿器科学会総会で学問的に提示された前進を臨床家として診療にどう活用し、どう工夫を凝らしているか等、また、日常臨床での新しい気付きなどを中心に演題を募集させていただきました。ご多忙中にもかかわらず 9 題もの貴重なご演題をお寄せいただき心から感謝申し上げます。どうか活発な御討論をお願い申し上げます。

また、教育講演 1 として、岩手医科大学附属病院の前川滋克先生に「大学病院と地域病院における排尿ケアの実状 ～統一化にむけた岩手県での取り組み～」、岩手県立二戸病院の露久保敬嗣先生に「岩手県立二戸病院における親水性コーティングカテーテルの実践と評価」と題してご講演をいただきます。教育講演 2 として、名古屋大学大学院医学系研究科泌尿器科学の松川宜久先生に「難治性 LUTS に我々はどう立ち向かうべきか？その背景から適切なアプローチを考える」と題してご教授いただきます。更にランチョンセミナーでは、東京慈恵会医科大学泌尿器科の古田 昭先生に「年齢・性別を考慮した過活動膀胱治療薬の使い分け」について御講演を賜ります。有益で興味深いお話を伺えるものと存じます。皆様の日ごろの診療の一助になれば幸いです。

山形の 11 月最終週ともなりますと、かなり寒くなりますが、東北の冬の魚、汁物等ご覧いただければと思います。遠方で交通の便もよくはございませんが、多数の皆様のご参加をお待ち申し上げます。



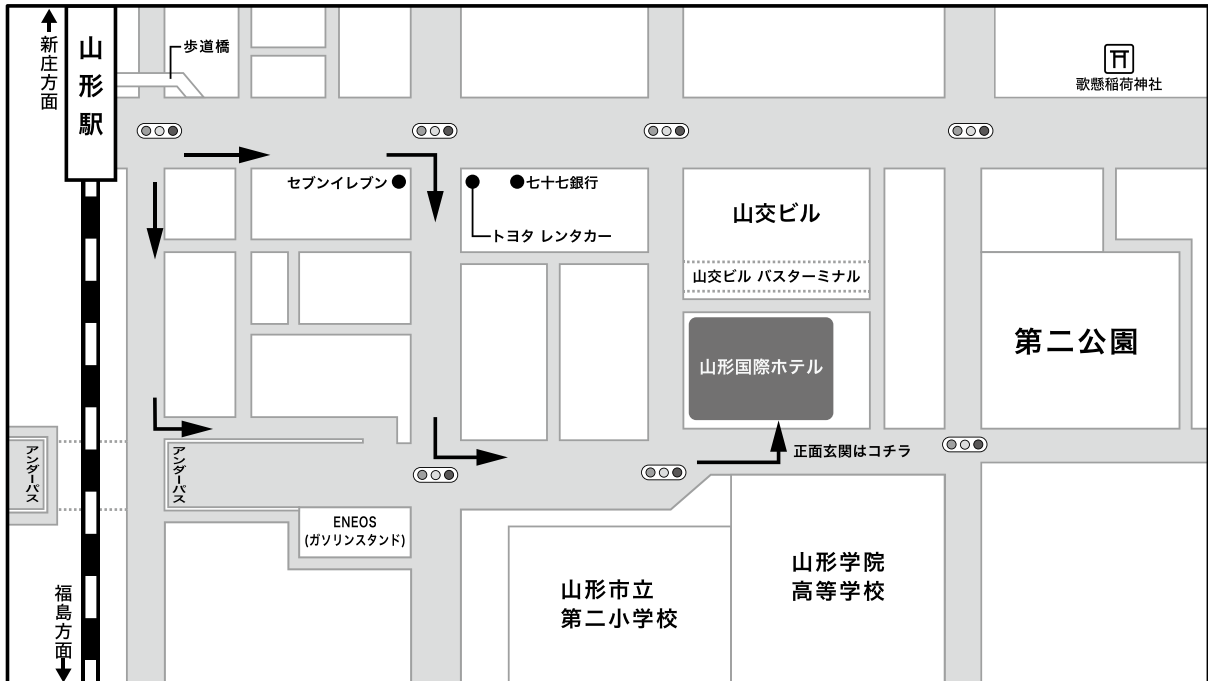
一般社団法人 日本臨床泌尿器科医会第 19 回臨床検討会

会長 久保田 洋子

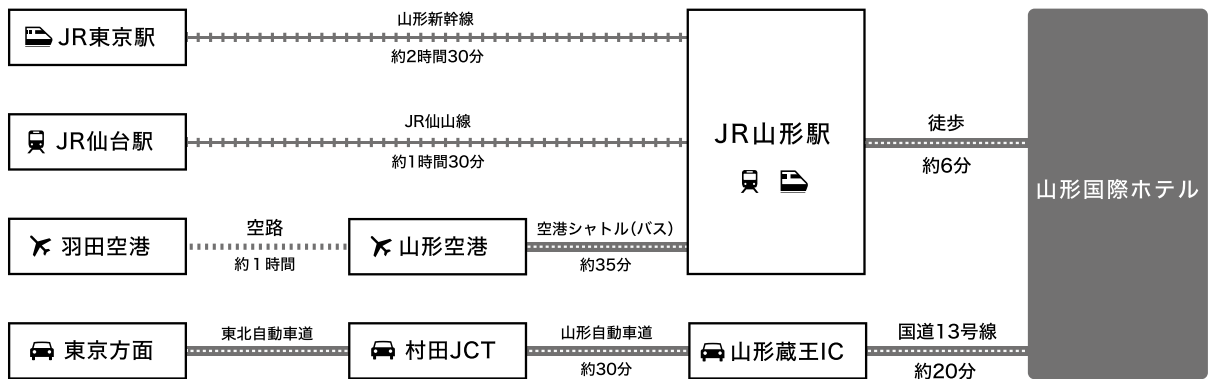
（寒河江市立病院外科（病院事業管理者）、
一般社団法人日本臨床泌尿器科医会常任理事）

会場へのアクセス

案内MAP(山形駅から山形国際ホテルまでの徒歩ルート)

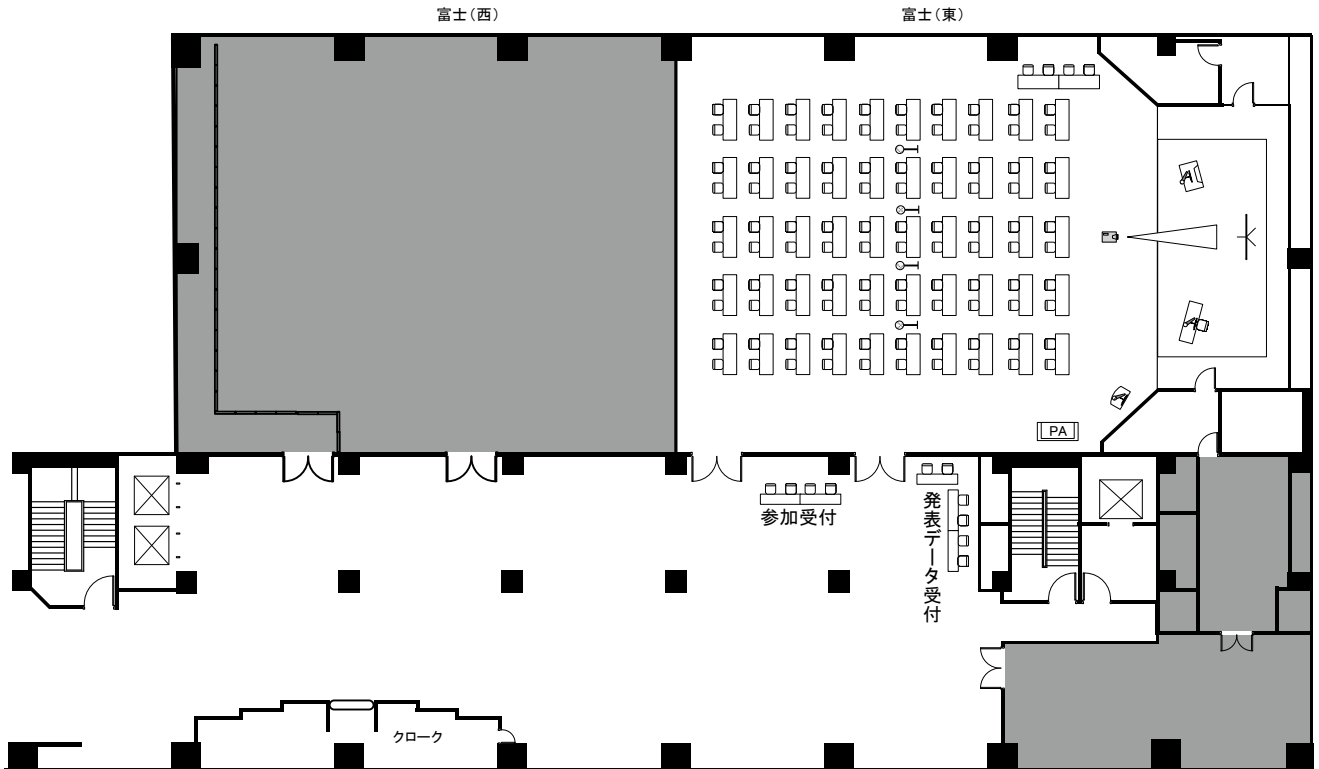


ACCESS



会場案内図

山形国際ホテル 3F



一般社団法人日本臨床泌尿器科医会 第19回臨床検討会

日 程 表

2023年11月26日(日) 山形国際ホテル 3階 富士東	
	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 20px; padding: 10px; background-color: #e0e0e0;"> <p>理事会 9:30-10:30 5階 鳥海</p> </div>
10:35	10:35~10:40 開会の辞 久保田 洋子 先生
10:40	10:40~11:20 一般演題1 座長: 沼畑 健司 先生
11:20	11:20~12:10 教育講演1 (共催 コロプラスト株式会社) 『基幹病院とクリニックの両視点による排尿ケアの提案』 座長: 斎藤 忠則 先生 1. 大学病院と地域病院における排尿ケアの実状~統一化にむけた岩手県での取り組み~ 演者: 前川 滋克 先生 2. 岩手県立二戸病院における親水性コーティングカテーテルの実践と評価 演者: 露久保 敬嗣 先生
12:10	
12:20	12:20~13:10 ランチョンセミナー (共催 アステラス製薬株式会社) 座長: 巴 ひかる 先生 『年齢・性別を考慮した過活動膀胱治療薬の使い分け』 演者: 古田 昭 先生
13:10	
13:20	13:20~14:10 一般演題2 座長: 鈴木 仁 先生
14:10	
14:25	コーヒーブレイク
14:25	14:25~15:15 教育講演2 (共催 杏林製薬株式会社) 座長: 岩佐 厚 先生 『難治性LUTSに我々はどう立ち向かうべきか?その背景から適切なアプローチを考える』 演者: 松川 宜久 先生
15:15	15:15~15:20 閉会の辞 清原 久和 先生
15:20	

参加者へのご案内とお願い

◇開催方法のご案内

一般社団法人 日本臨床泌尿器科医会第 19 回臨床検討会は、現地にて開催いたします。

◇参加受付

参加登録費 5,000 円（医師、メディカルスタッフ）

10,000 円（医療関係企業）

受付で参加費をお支払いの上、参加証（ネームカード）を受け取り、記名台にて所属・氏名をご記入ください。会場に入場する際は必ずネームカードをご着用ください。

受付場所：山形国際ホテル 3F 会場前ロビー

受付開始時間：10：00 より

◇ご案内

・講演内容を無断で複写・複製・編集・録画・録音・転用（スクリーンショット・写真撮影を含む）することを固くお断りします。

◇クロークのご案内

ホテル 3 階のクロークにお預けください。

◇理事会

日時：11 月 26 日（日） 9：30～10：30

場所：山形国際ホテル

5 階 鳥海

◇懇親会

諸般の事情を踏まえ、中止とさせていただきます。

◇各種認定単位について

【日本泌尿器科学会 専門医教育研修単位】

単位を認定いたします。

※本検討会の参加証原本を専門医認定更新申請時に貼付して提出してください。

詳細は、日本泌尿器科学会 HP をご参照ください。

<https://www.urol.or.jp/specialist/system/unit.html>

◇演者・座長の皆様へ

1. 発表時間

一般演題は発表 7 分、討論 3 分、計 10 分です。

発表時間は厳守いただき、プログラムの円滑な進行にご協力をお願いいたします。

※計時ランプは、発表終了 1 分前に黄色表示、終了時に赤色に変わります。

2. 発表データについて

- ・発表は全て PC によるプレゼンテーションのみとなります。
- ・PC データのプレビュー、データのお預かりは発表データ受付にて行います。発表の 30 分前には、発表データ受付にお越しください。

■発表データ受付:

11 月 26 日 (日) 10 : 00 ~ 14 : 00 山形国際ホテル 3 階 会場 (富士東の間) 前

※ PC 持込みを予定している方も必ず発表データ受付にて試写をお願いいたします。

2. 発表データ作成について

- ・事務局でご用意する PC の仕様は以下の通りです。
OS : Windows10
アプリケーション : Microsoft Office2021
- ・持込可能なメディアは USB メモリのみです。
なお、Windows、Macintosh ともにノートパソコンの持込みも可能です。
Macintosh をご使用の場合はノートパソコンをお持込みください。
- ・文字フォントは特殊なものではなく、標準搭載のものをご使用ください。
- ・プレゼンテーションデータに他のデータ (静止画、動画、グラフ等) をリンクされている場合は、必ず元のデータも一緒に保存してお持ち下さい。
- ・保存データはご自身の PC 以外でも文字化け等なく、データを読み込めるか事前に確認をお願いします。
- ・発表データのファイル名は「演題番号_演者名.pptx」としてください。(.pptx は拡張子名です。)
例) 一般演題 1 - __発表太郎.pptx
- ・発表者ツールはご使用できません。
- ・発表の際には演者ご自身で演台に設置されているマウス、キーボードでご操作してください。
- ・今回 16:9 のスクリーンをご用意しております。スライドサイズは 16:9 (ワイド画面) での作成を推奨します。

【USB メモリでのデータ持込みの場合】

- ・事前にウイルスに感染していないことを確認の上、お持込みください。
- ・文字化けやレイアウトの崩れを防ぐために OS に設定されている標準フォントをご使用ください。
- ・スライドの枚数制限は特に設けません。
決められた発表時間内に発表が終了するようにデータを作成してください。
- ・演台上のマウスとキーボードをご自身で操作してプレゼンテーションを行ってください。
- ・お預かりした発表データは、学会終了後、事務局で責任をもって完全消去いたします。
- ・動画をご使用される場合は不具合が生じる可能性がありますので、バックアップ用にご自身の PC もお持ちください。

【ノートパソコン (Windows、Macintosh) の持込みの場合】

- ・外部出力が可能であることを必ず事前にご確認ください。
- ・会場に用意するケーブルコネクタの形状は D-sub15 ピンまたは HDMI です。

この形状に変換するコネクタを必要とする場合は、必ずご持参ください。また、AC アダプターは必ずご用意ください。

- ・スクリーンセーバー・省電力設定はあらかじめ解除しておいてください。
- ・PC 受付にてパソコンの出力チェック後、発表セッション開始 30 分前までにご自身で会場 PC オペレータ席までパソコンをお持ちください。パソコンは発表終了直後にオペレータ席にて返却いたします。

【利益相反 (COI の開示) について】

医学研究の公正・公平さを維持し、学会発表での透明性、社会的信頼性を保持するため、筆頭演者には、利益相反の開示をお願いいたします。

詳細は日本医学会「医学研究の COI マネージメントに関するガイドライン」をご参照ください。

<http://jams.med.or.jp/guideline/index.html>

【口演発表の先生へ】

利益相反自己申告のスライドは、最初または最後をお願いいたします。

3. 座長の方へ

ご担当セッション開始 15 分前までには次座長席で待機をしていただきますようお願い申し上げます。セッションの進行はお任せいたしますが、時間内に終了いただきますようご協力をお願いいたします。

4. 質疑応答について

1) 討論時間に限りがございますが、活発なご討議をお願いします。

2) あらかじめマイクの前に待機し、座長の指示に従い所属・氏名を述べたのち、簡潔明瞭をお願いします。

一般社団法人日本臨床泌尿器科医会

第19回臨床検討会

プログラム

会場：山形国際ホテル 3階 富士東の間

- 10：35～10：40 開会の辞
第19回臨床検討会 会長 久保田 洋子 先生（寒河江市立病院 外科（病院事業管理者））
- 10：40～11：20 一般演題 1
座長：沼畑 健司 先生（山形県立中央病院 泌尿器科 部長）
- 1-1. 泌尿器科専門病院でのMRI-US融合前立腺針生検実績
新村 友季子 先生（医療法人真栄会 いむら病院 泌尿器科）
- 1-2. 当科におけるがん遺伝子パネル検査の成績と治療到達率向上の取り組み
大川 瑞穂 先生（東邦大学医療センター大森病院 泌尿器科・臨床遺伝診療部）
- 1-3. 光力学診断を用いた経尿道的膀胱腫瘍切除術の当院での経験
志賀 健一郎 先生（原三信病院 泌尿器科）
- 1-4. 妊娠期間中にロボット支援腹腔鏡下腎部分切除術を施行した1例
小林 泰之 先生（大阪急性期・総合医療センター 泌尿器科）
- 11：20～12：10 教育講演 1 共催：コロプラスト株式会社
『基幹病院とクリニックの両視点による排尿ケアの提案』
座長：斎藤 忠則 先生（東京曳舟病院 泌尿器科 部長）
1. 大学病院と地域病院における排尿ケアの実状
～統一化にむけた岩手県での取り組み～
前川 滋克 先生（岩手医科大学附属病院 特任講師 病棟医長・日高見中央クリニック）
2. 岩手県立二戸病院における親水性コーティングカテーテルの実践と評価
露久保 敬嗣 先生（岩手県立二戸病院 泌尿器科 科長）
- 12：20～13：10 ランチョンセミナー 共催：アステラス製薬株式会社
座長：巴 ひかる 先生
（東京女子医科大学附属足立医療センター 骨盤底機能再建診療部 / 泌尿器科 教授）
- 『年齢・性別を考慮した過活動膀胱治療薬の使い分け』
古田 昭 先生（東京慈恵会医科大学 泌尿器科 准教授）

13:20～14:10 一般演題 2
座長：鈴木 仁 先生（篠田総合病院 泌尿器科 医長）

- 2-1. 在宅医療における泌尿器科医の役割 追跡考察 - 第 2 報
須山 太助 先生（イムス三芳総合病院 泌尿器科）
- 2-2. 当科における急性陰嚢症手術症例の検討
池原 哲郎 先生（千葉県済生会習志野病院 泌尿器科）
- 2-3. 膀胱癌術後補助療法として投与された UFT により大球性貧血をきたした維持透析患者
坂井 健彦 先生（みはま香取クリニック 泌尿器科）
- 2-4. 夜間多尿の人は睡眠中のナトリウム排泄が多い
木内 寛 先生（大阪中央病院 泌尿器科）
- 2-5. NDB オープンデータから見る頻尿改善薬の処方の変化
矢内原 仁 先生（埼玉医科大学 泌尿器科）

14:10～14:25 休 憩

14:25～15:15 教育講演 2 共催：杏林製薬株式会社
座長：岩佐 厚先生（岩佐クリニック 院長）
『難治性 LUTS に我々はどう立ち向かうべきか？その背景から適切なアプローチを
考える』
松川 宜久先生（名古屋大学大学院医学系研究科泌尿器科学 講師）

15:15～15:20 閉会のご挨拶
清原 久和 先生（一般社団法人日本臨床泌尿器科医会 会長）